

非認知能力

根岸 美佳

認知能力とは、IQ（知能指数）などで測定できる数値化された『知能脳力』のこと。一方、非認知能力とは、『やり抜く力』『協調性』『自己肯定感』など数値では測ることが難しい内面的な力を指します。これからの社会はこの、非認知能力がとても大切、と言われていています。大学入試や、就職活動でも非認知能力が試されることもあります。

災害や、コロナ禍のような予期せぬ事態への対応が求められています。状況を判断し、自ら考え行動する力が、とても大切なのです。

では、これらの力を伸ばすために私たちが出来ることは何か？

子どもたちが興味を持ったことは積極的に応援する、遊びを大切にする、子ども自身が決めるという経験を増やす、自己肯定感を育む、安心して挑戦できる環境を作り、失敗しても、プロセスや成長を具体的に誉めるなど、たくさんありますが…要は、子どもたちが好きなことを見つけ、のびのびとやりたいことが出来る様、見守り、信じ、誉めて、応援できる環境を整えていくことが大切だと考えております。